

# 幼 児 の 教 育

昭 和 十 一 年 五 月

## 五 月

なんこいふすばらしい生育の力であらう。田に畑に、野に庭に、むくく  
ミ萌え出る若芽の、伸びて伸びて伸びてゆく勢は、日に日に目を驚かすので  
ある。

しかも、それに劣らないのは、園の子さも等の活力の伸長である。毎日そ  
の中に俱に居ながらも、日々に新らしく目をみはらさせられるこさばかりで  
ある。

伸ばそうこするばかりでなく、伸びるのを待つてゐるばかりでもなく、現  
に目の前に斯うまで伸びゆくのを驚く心。——それが五月の心であり、また  
教育の心でもある。